

阿部こよみさん(環境科学専攻、博士前期課程2年)が JpGU-AGU Joint Meeting 2026 において学生優秀発表賞を受賞しました

令和8年5月24日から5月29日にかけて千葉県幕張メッセにて開催された JpGU-AGU Joint Meeting 2026 において、自然科学研究科 環境科学専攻 地球科学コース 博士前期課程2年の阿部こよみさんが学生優秀発表賞を受賞しました。

本大会は、日本地球惑星科学連合(JpGU)とアメリカ地球物理学連合(AGU)とのジョイント大会として実施され、地球惑星科学分野に携わる国内外の研究者・技術者・教育関係者・学生などが参加しました。当該発表では、メスバウアー分光分析と相平衡モデリングを組み合わせ、東南極リュツォ・ホルム岩体から産出する石灰珪質グラニュライト中のザクロ石の形成過程について議論しました。用いた手法の独創性と研究成果の学術的意義に加え、国際的なコミュニケーション力などが評価されました。

指導教員：自然科学系(理学部) Madhusoodan Satish-Kumar 教授

受賞演題：Controlling factors of garnet formation in calc-silicate granulite:
insights from Mössbauer microspectroscopy and phase equilibria modeling

関連学会や研究内容 URL：<http://www.jpгу.org/ospa/2026meeting/>

